

資料提供



寅

令和4年3月11日



担当課	和歌山城整備企画課
担当者	大山・柳
電話	(073) 435-1044
内線	3833

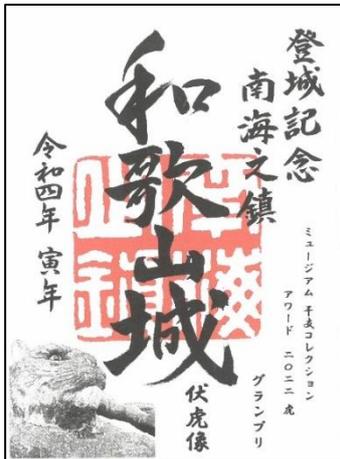
【ミュージアム干支コレクションアワード 2022 虎 グランプリ記念】

わかやま歴史館 歴史展示室の入場者に、

3月15日(火)から限定「御城印」の配布を開始します

令和4年1月28日に記者発表しました和歌山城の「伏虎像」が株式会社 丹青社が運営するサイト「インターネットミュージアム」で開催された「ミュージアム干支コレクションアワード 2022 虎」でグランプリを獲得したことを記念し、次のとおり記念品の配布を開始します。

<https://www.museum.or.jp/eto-colle/2022/result>



配布物：伏虎像の写真入りの限定「御城印」

配布枚数：2,022枚（2022年にちなみ）

配布方法：わかやま歴史館 2階歴史展示室に入場頂いた方1名につき1枚を差し上げます。（先着順）

配布期間：令和4年3月15日（火）から ※なくなり次第終了

わかやま歴史館 歴史展示室 概要

入場時間：9:00～17:30（入場は17:00まで） 休：12/29～12/31

料金：大人（高校生以上）100円、小人（中学生以下）無料

※天守閣との共通入場券（大人410円、小人200円）有り

▲グランプリ記念 限定「御城印」



伏虎像 プロフィール

和歌山県伊都郡花園村（現 かつらぎ町）出身の工芸作家角田蘇風^{つのだそふう}氏の作品。

遠くから見ると伏せた虎の姿に似ている「虎伏山」に由来している。

昭和33年に和歌山城天守閣が再建されたことを記念して、昭和34年に寄贈された。

R3.12.14～R4.1.27に開催された干支にちなんだ館蔵品の紹介・好きな作品への投票を呼び掛ける企画「ミュージアム干支コレクションアワード 2022 虎」で3,424票を獲得し、全93点（93館）の作品のなかから、グランプリを獲得した。